

製品名: LAMP2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21531

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:45kD;Observed MW:120kD

抗原情報

遺伝子名	LAMP2
別名	LAMP2;Lysosome-associated membrane glycoprotein 2;LAMP-2;Lysosome-associated membrane protein 2;CD107 antigen-like family member B;CD107b
遺伝子 ID	3920.0
SwissProt ID	P13473
免疫原	ヒト LAMP2A の合成ペプチド

背景

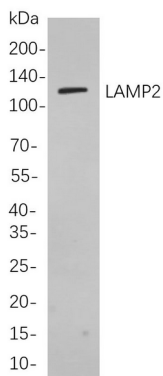
細胞局在: 膜性。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜糖タンパク質ファミリーの一員である。この糖タンパク質は、

セレクチンに糖鎖リガンドを供給する。腫瘍細胞の転移に関与している可能性がある。また、リソソームの保護、維持、接着にも機能している可能性がある。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

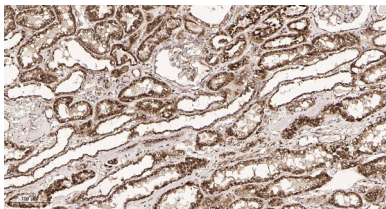
-

画像データ



Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析

LAMP2 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。1、LAMP2 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、抗体の回復には EDTA pH 9.0 を使用 (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。